

Online 教会と音楽セミナー・第7クール 全2回
 チェンバロ名匠の街 アントウェルペン/新大陸の教会音楽 プエブラ

教会と音楽セミナー<総論>では、ヨーロッパの歴史と共に教会の建築の変遷と、音楽の変遷について学び、
 <各論>では、毎回一つの街にフォーカスし、ぜひ訪れたい教会とともに、**宮殿などの歴史的建造物、街の歴史、活躍した人々と音楽の関わり**についてご紹介します。第7クールは、アントウェルペン（ベルギー）と プエブラ（メキシコ）です。

アントウェルペン＝ベルギーのアントウェルペン（英語読み＝アントワープ）は大西洋に開かれた港町として繁栄を極め、大聖堂では地元の巨匠ルーベンスが描いた祭壇画がひとときわ目を惹きます。チェンバロ界のストラディヴァリ、ルッカーズ一族が工房を構え、楽譜の印刷業者や街楽師たちがしのぎを削る・・・そんな街の辻々にはどんな音楽が響いていたのでしょうか。ルネサンス時代の珍しい楽器とその音色も聴いてみましょう。

プエブラ＝メキシコのプエブラはヨーロッパからはるかに離れていながら、スペインの植民地時代から西洋文化を色濃く感じさせる街です。プエブラ大聖堂はセビーリャ大聖堂と瓜二つに作られ、音楽の素養のあったインディオたちは、キリスト教の音楽をすぐにマスターしてしまいました。スペインからメキシコに渡った音楽家の活躍や、メキシコならではの極彩色の教会建築も見どころです。



【講座の目的】

- 一つの都市にフォーカスすることで、より深く、街の歴史と共に、関わりがあった音楽家を知ることができる
- 実際にその街を訪れた時に、歴史を感じ、理解が深まる

【オンライン講座の特徴】

- セミナー構成：**講義(70分)+質疑応答(20分)**
- 手頃な料金**：リーズナブルな料金で講義をご提供！
- 全国から参加可能**：人気の先生の教室に、日本全国、世界中からエントリー可能！
- 見逃し配信(7日間)**：ライブで参加できなかった方、復習したい方のために、7日間だけ講義録画をYouTubeにて限定配信！（Gmailアドレス保有者のみ）

皆様のご参加をお待ちしております

	開催日時	テーマ / 内容
第1回	2022年 4月9日(土) 10:30-12:00	講義：アントウェルペンの教会と音楽(70分) ・ルッカーズ一族のチェンバロ工房 ・街楽師たちが演奏した珍楽器さまざま ・大聖堂の聖歌隊員養成システム ★観光名所★聖母大聖堂、グローテマルクト、ルーベンスの家、フレイスハウス博物館、ブランタン・モレトゥス印刷博物館 ほか
第2回	2022年 5月14日(土) 10:30-12:00	講義：プエブラの教会と音楽(70分) ・インディオが歌った聖歌 ・大聖堂献堂式の華やかな祝祭 ・先住民族征服の光と影 ★観光名所★プエブラ大聖堂、パラフォクサーナ図書館、聖フランシスコ教会、聖マリア聖堂 ほか



◎ 講師：**渡邊温子（チェンバロ奏者 武蔵野学院大学・大学院非常勤講師）**

国立音楽大学、ドイツ・ヴェルツブルク音楽大学卒。有田千代子、グレン・ウィルソン諸氏に師事。2002年より3年間ワシントンDCに滞在、アメリカ古楽界を牽引する演奏家と共演。現在は演奏活動とともにメールマガジン『月刊バロック通信』や市民講座などを通じて古楽の魅力を広める活動を展開。2016年7月『古楽でめぐるヨーロッパの古都』を上梓。武蔵野学院大学・大学院非常勤講師。タニタ楽器音楽教室チェンバロ科講師。日本チェンバロ協会会員。ブログ：チェンバロ弾きのひとりごと



- ◎ **参加費用**： 各回 お一人様 **2,500円**（消費税込み）
全2回 **5,000円**（消費税込み）
- ◎ **お申込み・お支払い**：当社ホームページから、クレジットカード決済のみ
- ◎ **キャンセル規定**：お申込み～4日前 5%（カード決済手数料）、3日前～当日100%
- ◎ **最少催行人数**：各回とも 25名様（最大98名様まで）
- ◎ **お申込・お問合せ**：**株式会社アイ・ティ・エス (i Travel Square)**
 website: <https://i-travel-square.tokyo/church-music-online7/>
 email: info@i-travel-square.tokyo tel: 03-6706-4700

